

# Panasonic

7.0型ワイドインダッシュAVシステムTV

IN-DASH 7.0 WIDE COLOR LCD TV RECEIVER

## 取扱説明書

品番

# CQ-VA707WD



**CARAUDIO**

### 保証書別添付

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニックカーオーディオ 7.0型 ワイドインダッシュAVシステムTV CQ-VA707WDをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

## 特長

### 7.0型ワイド液晶カラーディスプレイ

高画質のカラーディスプレイで、優れた色再現性を実現。

### フル電動開閉メカ

ディスプレイ部の排出から立ち上げまでフル電動。上下の角度調整（TILT）や前後の位置調整が電動、左右の角度調整は手動で調整可能。

### カーナビゲーション専用スピーカー内蔵

ディスプレイ部の後面に小型スピーカーを内蔵。別売のカーナビゲーション（CN-DV2020TD等）の音声を出力できる。

### テレビ

音声多重TVチューナーを内蔵。付属のTVアンテナを接続するだけでテレビが見られる。

### パナサーチ機能

その場で受信可能な放送局を自動的にサーチしメモリーできるので、見たい放送局が簡単に選べる。

### オートディマー（自動調光機能）内蔵

周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に調整される。

### CD/MDチェンジャーコントロール機能

別売のCD/MDチェンジャー（CX-DP801D、CX-MD6D等）またはCDプレーヤー（CX-DX555D）とのシステムアップが可能。

### 音声ミュート機能

トンネル内などの電波条件が悪いとき、不快な音声ノイズを自動的にカットする。

### カーナビゲーション付属リモコン対応

別売のカーナビゲーション（CN-DV2020TD等）付属リモコンで、本機を操作できる。

### RGB入力端子付

別売のカーナビゲーション（CN-DV2020TD等）をRGB原色信号で接続するため、細かい地図画面が明瞭に見える。

### ビデオ入力端子付

ビデオ出力タイプのカーナビゲーション・ビデオ・後方確認カメラが接続できる。

### ビデオ出力端子付

後部座席用に、もう一台のモニターが接続できる。

## もくじ

### はじめに

特長	2
安全上のご注意	4
付属品	6
リモコンの準備	6
各部のなまえ	
リモコン	7
本体	
• ディスプレイユニット	8
ディスプレイ部 / 前面部 / 後面部	
• チューナーユニット	10
前面部 / 後面部	

ご使用になる前に	
電源を入れる	11
電源を切る	11
ディスプレイ部を立ち上げる	11
ディスプレイ部の上下の角度（TILT）	
• 前後の位置を調整する	12
ディスプレイ部の左右の角度を調整する	12
一時的にディスプレイ部を倒す	13
ディスプレイ部を収納する	13
メニューから設定・調整の項目を選ぶ	14

# もくじ(つづき)

## 設定・調整

### ユーザー設定

モニターポジション	15
時計設定	
●表示	16
●時刻調整	17
●秒リセット	18

### ユーザー設定(つづき)

ナビゲーション入力	19
ナビゲーション音量	20
カメラ入力	21
MAIN-IN	22

### 音声調整

TONE	
●BASS	23
●TREBLE	24
BAL/FAD	25
BEEP	26

### 画面調整

ディマー設定	27
コントラスト	28
明るさ	29
色の濃さ	30
色あい	31

## 使いかた

### 基本操作

音量を調整する	32
一時的に音を消す	32
小～中音量のときにメリハリのある音にする	32
アスペクト比(画面モード)を切り替える	33
モードを切り替える	34
カーナビゲーションの映像を表示させる	34
表示する映像を設定する	35
●現在のモードを確認したいときは	35

### テレビを見る

TVモードの表示	36
TVモードにする	37
チャンネルを選ぶ	
手動選局/自動選局/ダイレクト選局	37
チャンネルを自動的にメモリーさせる	38
メモリーしたチャンネルを一覧表から選ぶ	38
テレビ放送の音声を切り替える	39
音声(モード)がTVでないときに テレビを操作する	40

### 接続した外部機器の映像や音声を楽しむ

VTRモード/AVモードの表示	41
VTRモード/AVモードにする	41

### ラジオを聴く

AM/FMモードの表示	42
AM/FMモードにする	43
バンドを選ぶ	43
放送局を選ぶ	
手動選局/自動選局	43
放送局をメモリーする	
手動メモリー/自動メモリー	44
メモリーした放送局を呼び出す	44

### チェンジャーでCD/MDを聴く

CH・Cモードの表示(CD/MDチェンジャー)	45
CH・Cモードにする	46
聴きたいディスクを選ぶ	46
聴きたい曲を選ぶ	46
早送り/早戻しをする	46
自動的に曲を選ばせて聴く	47
聴きたい曲やディスクを探す	47
同じ曲やディスクを繰り返し聴く	48
MDのタイトルを表示する	48
2台のチェンジャーを切り替える	49

### CDプレーヤー(CX-DX555D)でCDを聴く

CH・Cモードの表示(CDプレーヤー)	50
CH・Cモードにする	51
CDプレーヤーとチェンジャーを切り替える	51

### 便利な機能

カーナビゲーション付属リモコンで 本機を操作する	52
-----------------------------	----

## 必要なときに

お手入れのしかた	53
故障についてのお願い	53
故障と思われる前に	53
万一、異常動作をした場合	56

配線のしかた	57
取り付けのしかた	64
仕様	70
アフターサービスについて	71

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 運転者は走行中に操作をしない



禁止

走行中に操作をすると、前方不注意による交通事故の原因になります。  
操作は安全な場所に停車して行ってください。

# ⚠ 注意

## 故障や異常のまま使用しない



禁止

音が出ない、煙が出る、変な匂いがする等の異常な状態で使用すると、発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

## 分解や改造はしない



分解禁止

本機を分解したり改造すると、発煙・発火の原因になります。

## 取り付け、配線は専門技術者に依頼する



本機の実装、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## ヒューズの交換は専門技術者に依頼する



規定以外のヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの修理や交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

## 可動部に手・指や異物を入れない



禁止

可動部に手・指や異物を入れるとけがや故障の原因になります。

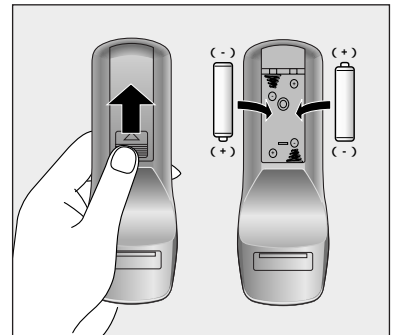
# 付属品

1. 取扱説明書 .....	1	7. アースコード .....	1
2. 取り付け用部品 .....	一式	8. リモコン .....	1
3. ディスプレイユニット/チューナーユニット 接続ハーネス .....	1	9. 電池 .....	2
4. 電源コネクター .....	1	10. TVアンテナ用部品 .....	一式
5. サブコネクター .....	1	11. クリーニングクロス .....	1
6. 圧着式コネクター .....	1	12. 保証書 .....	1
		13. お客様ご相談窓口一覧 .....	1

## リモコンの準備

### 電池の入れかた

- 1 ふたを開ける。  
少し強めに押しつけるようにして、外側にふたをスライドさせます。
- 2 電池を入れる。  
⊕ ⊖ の表示どおり、間違えないように入れてください。
- 3 ふたを閉める。  
“カチッ”と音がして固定されます。



### 使用電池

- 使用電池：単4形乾電池（R03）2個（アルカリ乾電池は使用しないでください。）
- 電池の寿命：通常の使用状態で約5ヶ月使用できます。（マンガン乾電池/常温時）

### お願い

- 直射日光のあたる場所や高温になる場所には、放置しないでください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておくようにしてください。

### ⚠ 警告

#### 電池は正しく使用する



- (1) 充電、ショート、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。  
発火・発熱・破裂の原因になります。
- (2) 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- (3) 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると、発火・破裂の原因になります。

### ⚠ 注意

#### 電池の(+)(-)を正しく入れる



電池の使いかたを間違えますと、液漏れや破裂の恐れがあり、けがや故障などの原因になります。(+)(-)を正しく入れてください。